

発 言 通 告 書

令和 7 年 6 月 17 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 田 坂 信 一

次のとおり通告します。

発言順位	3	受領日時	6 月 17 日	午前・午後	8 時 30 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式			・ 一括方式	発言時間	約 60 分
答弁を求める者	・市長・教育長・選挙管理委員会委員長・公平委員会委員長 ・農業委員会会長・監査委員・公営企業管理者					

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	愚陀佛庵の再建について	(1) 開館に向けての広報活動について (2) 愚陀佛庵の活用策について
2	ふるさと納税について	(1) 令和 6 年度の寄附額とその要因について (2) 寄附額増加に向けた今年度の取組について
3	今治市、西条市での大規模山林火災を踏まえた本市の消防や防災・危機管理体制について	(1) 応援の実施内容と検証内容、初動体制の見直しについて ① 今回の災害に対する本市からの応援の実施内容と、その検証内容について ② 市内で同様の火災が起きた場合に備えた初動体制の見直しについて (2) 火災の未然防止に向けた、注意喚起・啓発について ① 愛媛県林野火災アラートを、市民や事業者に対してどのように周知し、活用していくのか。 ② たき火や野焼き、たばこの不始末など、人為的な要因による出火を防ぐための防火啓発について (3) 同時に発生する災害への備えとして、本市の消防力の現状と今後の災害対応力の強化に向けた取組について ① 松山市の消防職員の人員体制や消防資機材の整備状況について ② 今後の災害対応力の強化に向けた取組について (4) 高齢化率の高い地域や山間部などの避難体制について ① 災害時の情報伝達手段の確保及び避難訓練の実施状況について ② 避難行動要支援者向けの個別避難計画の策定状況について (5) 自主防災組織への支援強化について ① 自主防災組織の活動状況と本市の支援実績について

No	件名	発言の要旨
		②自主防災組織の活動に対して、今後どのように支援し強化していくか。
		(6)災害から市民の命と暮らしを守るための市長の覚悟について
4	市道岩堰橋(赤橋)の通行止めと今後の対応について	(1)通行止めの経緯と現状について ①腐食の進行が確認された箇所について、前回の点検では確認できなかった理由と破断に至るまでの進行状況等、技術的な見解について ②現時点での橋の安全性と、今回腐食の進行が確認された箇所の再点検や補足調査について (2)応急措置による通行再開の可能性について ①住民の安全確保と利便性向上の観点から、応急的な補強によって通行制限付きで一時的に再開することはできないか。 (3)工法とスケジュールについて ①工法決定の時期と今後のスケジュールについて ②通行再開までにどの程度の期間を見込んでいるのか、現時点での見通しについて (4)景観や歴史的・文化的価値への配慮について ①改修に当たっては、景観や歴史的・文化的価値に十分配慮した設計が必要と考えるが、市の考えを問う。 (5)住民への説明と情報共有について ①今後の進捗状況や設計、工法決定等に関する地域住民への説明や情報共有について
5	災害時における避難所での視覚に障がいのある人への支援について	(1)トイレや配食、物資配布の支援体制について (2)情報提供手段について (3)視覚に障がいのある人が、安心して避難生活を送るための対策や民間ホテルの活用について